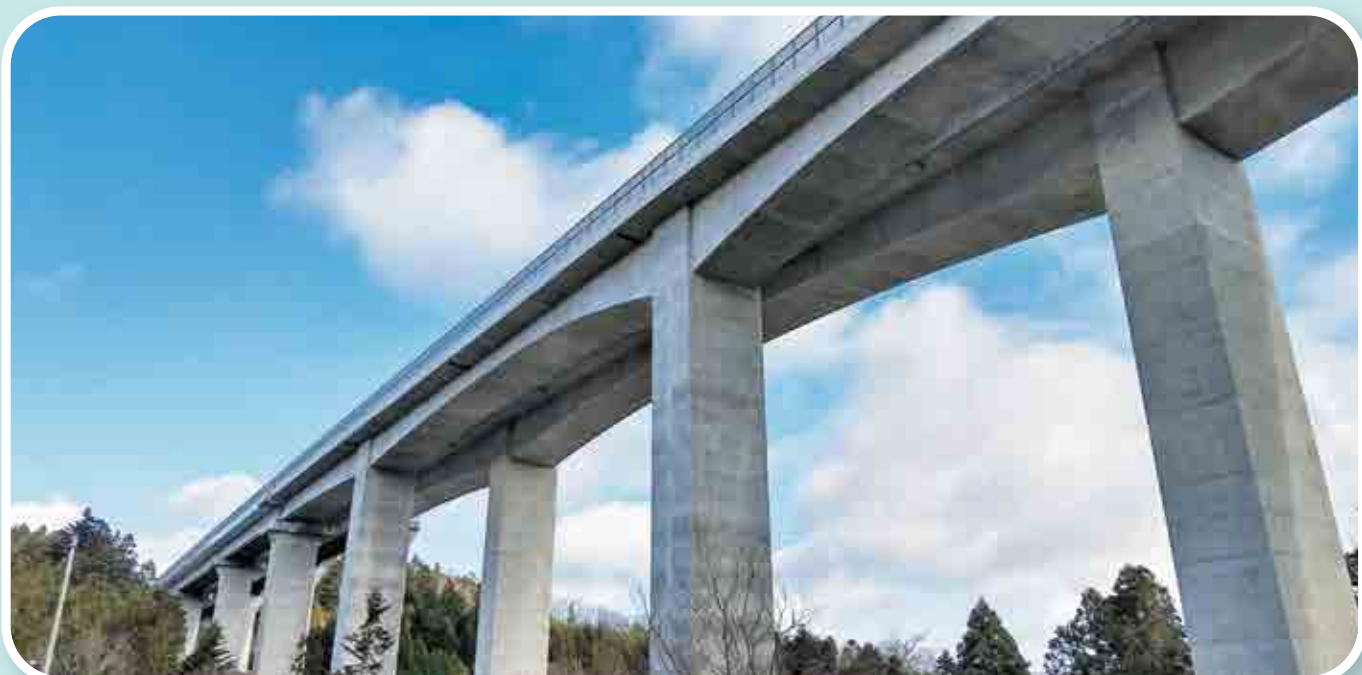


生コンクリート 標準価格表

2022年度

(2022年4月1日～2022年9月30日)



相双生コンクリート協同組合

常磐自動車道

JR 常磐線

新地町

●新地火力
発電所

相双生コンクリート協同組合 納入エリア

相双生コンクリート協同組合の
納入エリアは南相馬市、相馬市、
相馬郡及び双葉郡全域です。

東北中央自動車道（相馬福島道路）

相馬市

飯舘村

南相馬市

●原町火力発電所

葛尾村

浪江町

ふたば復興生コン

双葉日立生コン株式会社

田村市

●福島第一原子力発電所

大熊町

富岡町

双葉住コン株式会社フクスミ工場

草野建設株式会社生コン工場

福島広野レミコン株式会社

●広野火力発電所

川内村

楡葉町

広野町

いわき市

表紙写真

上：常磐自動車道

下左：浪江町 ひまわり畑

下右：浪江町 カントリーエレベーター

生コンクリート価格表

A E 減水剤

呼び強度 N/mm ²	スランプ		
	(cm)		
	5・8・10	12・15	18・21
18	17,300	17,500	17,700
21	17,600	17,800	18,000
24	18,000	18,200	18,600
27	18,400	18,700	19,100
30	18,900	19,200	19,600
33	19,400	19,800	20,200
36	19,900	20,300	20,700
40	20,500	20,900	21,300

※使用セメント (N)

※呼び強度 40N/mm² を超える配合は別途協議が必要となります。

高性能 A E 減水剤

呼び強度 N/mm ²	スランプ		フロー	
	(cm)			
	12・15	18・21	50	60
24	19,200	19,600	－	－
27	19,700	20,100	－	－
30	20,200	20,600	－	－
33	20,800	21,200	22,200	23,200
36	21,500	21,900	22,900	23,900
40	22,100	22,500	23,500	24,500
42	22,400	22,800	23,800	24,800
45	23,000	23,400	24,400	25,400

※使用セメント (N)

※60cmを超えるフローは性状確認が必要となります。

※増粘剤を配合する場合は別途協議が必要となります。

早強セメント割増単価

早強セメント置換	18N/mm ²	21N/mm ²	24N/mm ²	27N/mm ²	30N/mm ²	33N/mm ²	36N/mm ²	40N/mm ²	40N/mm ² 以上
m ³ 割増	1,000	1,100	1,200	1,400	1,700	2,100	2,500	2,900	別途割増

高炉セメント割増単価

高炉セメント B 種	m ³ 割増	+200
------------	-------------------	------

異種セメント割増単価

フライアッシュセメント B 種	m ³ 割増	+2,500
中庸熱セメント	m ³ 割増	+6,500

モルタル

配 合	使用セメント分類		
	N	H	異種セメント
1 : 5	20,200	20,600	別途見積
1 : 4	21,600	22,600	
1 : 3	23,300	24,400	
1 : 2	26,000	27,300	
1 : 1	29,100	31,100	

※セメント量指定の場合は別途協議とします。

吹付モルタル

セメント量	
380 kg/m ³	21,600
420 kg/m ³	22,200
450 kg/m ³	22,800

セメントミルク

セメントミルク	29,100
---------	--------

ふたばエコスラー

別途見積	一軸圧縮強度 1～15N/mm ² 程度
------	---------------------------------

SDC 特殊コンクリート

呼び強度 N/mm ²	フロー			
	(cm)			
	50	55	60	65
30	24,300	24,500	24,700	—
36	24,800	25,000	25,200	—
40	25,150	25,350	25,550	—
45	25,650	25,850	26,050	—
48	25,900	26,100	26,300	26,550
50	26,150	26,350	26,550	26,800

※使用セメント (N) (BB) ※HC は不可

※65cmを超えるフローは性状確認が必要となります。

舗装用コンクリート

呼び強度 N/mm ²	スランプ(2.5cmは工場渡し)	
	2.5cm	6.5cm
曲げ 4.5	20,700	22,000
早強セメント使用割増	+1,200	+2,500

※使用セメント (N)

早期交通開放型コンクリート舗装 1DAY PAVE

早強セメント	25,700
--------	--------

別途割増料金 付帯事項

別途割増料金（全配合適用 m³当り加算）

小型車指定（4t車）	+3,000
工場渡しの場合（先方引取り）	▲800
骨材15mmコンクリート（豆砂利）	別途協議
骨材40mmコンクリート	+200
軽量コンクリート/軽量モルタル	別途協議
収縮低減剤使用	別途協議
防錆剤（3ℓ/m ³ ）使用（材料支給）	+1,000
防凍剤（配合により変動あり）400円/ℓ	別途協議
流動化剤等・粉体混和材TA車攪拌（材料支給）	+300
膨張材等（汎用型）・粉体混和材プラント攪拌（材料込み）	+3,000（注）
低熱セメント・特殊セメントの場合	別途協議
トラックアジテータ車洗浄代	+8,000/台
同 上（水中不分離・材料支給）	+18,000/台
拘束料金（現場到着後1時間を超えた場合）	+3,000/時間
冬季割増（ボイラー使用割増）1月～2月	+300

注：工場によっては、対応出来ない場合がございます。
水和抑制型は別途協議とします。

道路・舗装コンクリート（m³当り加算）

透水コンクリート（豆砂利）	別途協議
スリップフォームコンクリート	+5,000
RCCP 工場渡し条件	+4,000
パーミヤコン（7号碎石）工場渡し	別途協議

注：工場によっては、対応出来ない場合がございます。

品質管理割増（全配合適用 m³当り加算）

項 目	割増/m ³
NEXCO 発注案件	+2,000

空積割増料（一般物件）大型

※大型車（4.2m³）を基準に算定

4.2m ³ 基準	3m ³ 以上	3m ³ 未満～2.5m ³	2.5m ³ 未満～2.0m ³	2m ³ 未満～1.5m ³	1.5m ³ 未満～1.0m ³	1m ³ 未満
	—	3,400	4,400	5,400	6,400	7,400

注：50m³以上連続打設し、最終納入数量（車両）が上記の場合は、徴収しません。
生コン圧送前の先行モルタルにも空積割増料が発生します。

残コン・戻りコン契約取消料

契 約 取 消 料	7,000/m ³
-----------	----------------------

ご注文をいただいて生産したコンクリートが、現場都合により持ち戻りとなった場合（残コン・戻りコン）は、商品相当額に加えて契約取消料を申し受けます。

※価格表に記載されていない事項や特殊配合に関しては、
全て別途協議とします。
詳しくは当協同組合にお問い合わせください。

相双生コンクリート協同組合 稼働時間

通常（平日）	現場到着時間 7:00～15:00
	工場渡し（先方引取り）6:00～14:00
休日指定日	日曜日 祝祭日 第2・第4土曜日

休日・夜間・早朝・深夜割増料金

項 目	定 額	割増/m ³
休日出荷・稼働	150,000	3,000
現場到着時間	15:01～16:59	—
	17:00～21:59	2,000
	5:00～6:59	3,000
4:59以前現場到着 22:00以降現場到着	200,000	3,000
工場渡し（先方引取り） 5:59以前	100,000	—

休日・夜間・平日出荷予定キャンセル料金

前日 14:00 迄にキャンセル連絡あり		—
項 目	定 額	別途徴収
同キャンセル 前日 14:00 以降	100,000	35,000
同キャンセル 総配車トラックアジテータ1台に付き		
注：打設当日の雨天によるキャンセルは別途協議とします。		

水 関 連

項 目	定 額
水運搬 大型1台当たり（4.5m ³ 積載）	15,000
水提供 工場渡し（1.0m ³ 当たり）	850
注：貯水量に限りがありますので注文は事前をお願いします。	

遠 距 離 納 入

地 域	遠距離割増（m ³ ）+1,000
川内村	県道小野・富岡線 割山トンネル以西
葛尾村	全 域
田村市 都路町	全 域
浪江町	国道114号線 津島・屋曽根以西
悪路・山間部・登坂等、特殊な納入場所については別途協議となります。 上記地区での大量打設には庸車費用が加算（別途協議）となります。	

帰還困難区域ならびに特定線量下業務対象エリア 別途割増料金 付帯事項

帰還困難区域ならびに特定線量下業務対象エリア内 供給割増料

供 給 割 増 料	2022 年 4 月 1 日付 生コンクリート価格表から全配合の単価に +5,500 円割増
※ 注 意 と 注 釈	帰還困難区域ならびに特定線量下業務対象エリア内への納入は、当局からの指示・関係法令に則り実施致します。 但し高線量地域（地点）への納入については、安全管理上お断りする場合があります。 平均空間線量率が 2.5μSv/h 以下であっても、線量管理を行う場合は特定線量下業務対象エリアとなります。

空積割増料（帰還困難区域ならびに特定線量下業務対象エリア内）

※大型車〔4.2m³〕を基準に算定

4.2m ³ 基準	3m ³ 以上	3m ³ 未満～2.5m ³	2.5m ³ 未満～2.0m ³	2m ³ 未満～1.5m ³	1.5m ³ 未満～1.0m ³	1m ³ 未満
	—	5,100	6,600	8,100	9,600	11,100

注：50m³以上連続打設し、最終納入数量(車両)が上記の場合は、徴収しません。

生コン圧送前の先行モルタルにも空積割増料が発生します。

帰 還 困 難 区 域 な ら び に 特 定 線 量 下 業 務 対 象 エ リ ア 内 特 別 条 件	納入時間は、原則 7:00～15:00 の間とします。
	1 日 250m ³ を超える打設を予定される場合は、必ず事前協議とします。
	複数の打設箇所や大量打設が予定されている場合は、納入出来ないことがあります。
	納入車両の除染作業等で時間を要することがあり、当初の納入計画通りに捗らない場合はご容赦願います。
	放射線管理基準及び管理手順等が改定または変更になった際は、納入出来ない場合もあります。
	特殊コンクリート・異種セメント・特殊骨材を使用する際は事前の検討が必要です。割増価格は別途協議となります。
	軽作業を要する場合は、別途申請が必要です。
	帰還困難区域ならびに特定線量下業務対象エリア内では、使用物品の持ち出しに制限があります。

帰還困難区域ならびに特定線量下業務対象エリアの放射線管理

※帰還困難区域ならびに特定線量下業務対象エリア内の建設工事向けに当協同組合より出荷されるコンクリートは、「コンクリート管理計画書」に則り対応させていただきます。

コンクリート関連作業申請

※帰還困難区域ならびに特定線量下業務対象エリア内で「荷降し時の性状確認試験」「供試体採取」「コンクリート排出レバーの操作」「シュート・ホッパーの洗浄作業」「納品伝票の受け渡し作業」を要する場合は、当協同組合の承認が必要となりますので、申請手続きをお願い致します。

JASS 5N 対応割増料金

※全配合の単価に +2,500 円割増とします。

※各種材料試験料及び確認試験にかかる諸費用は全て実費精算と致します。

材 齢 管 理	材齢管理は全て 28 日管理です。56 日や 91 日の材齢管理を希望される場合、事前協議が必要となります。
異種セメント割増	低熱セメント・特殊セメントは別途見積となります。
骨 材	石灰石の碎石や砕砂を用いての製造は別途協議となります。
化 学 混 和 剤	化学混和剤のメーカー指定及び品種指定はお受けできません。万一指定がある際は、別途割増となります。

構造体強度補正值 $28S_{91}$ の標準値一覧表

JASS 5 2015 版より 構造体強度補正值 $28S_{91}$ の標準値

セメントの種類	コンクリートの打ち込みから 28 日までの 予想平均気温 θ の範囲 ($^{\circ}\text{C}$)		
早強ポルトランドセメント	$5 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 5$	$25 < \theta$
普通ポルトランドセメント	$8 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 8$	$25 < \theta$
中庸熱ポルトランドセメント	$11 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 11$	—
フライアッシュセメント B 種	$9 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 9$	—
高炉セメント B 種	$13 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 13$	$25 < \theta$
構造体強度補正值 $28S_{91}$ (N/mm^2)	3	6	6

構造体強度補正值 $28S_{91}$ の標準値

セメントの種類	川内村 気温平均値 (旬毎の値) 気象庁 / 平均値 (旬毎の値) より		飯舘村 / 津島地区 / 葛尾村 気温平均値 (旬毎の値) 気象庁 / 平均値 (旬毎の値) より	
	構造体強度補正值 $28S_{91}$ (N/mm^2)		構造体強度補正值 $28S_{91}$ (N/mm^2)	
	3	6	3	6
早強ポルトランドセメント	3/21～11/10	11/11～3/20	3/21～10/31	11/1 ～3/20
普通ポルトランドセメント	4/11～11/10	11/11～4/10	4/11～11/10	11/11～4/10
中庸熱ポルトランドセメント	4/21～ 9/30	10/1 ～4/20	4/21～ 9/30	10/1 ～4/20
フライアッシュセメント B 種	4/11～10/10	10/11～4/10	4/11～10/10	10/11～4/10
高炉セメント B 種	5/1 ～ 9/20	9/21～4/30	5/1 ～ 9/20	9/21～4/30

セメントの種類	広野町 気温平均値 (日毎の値) 気象庁 / 平均値 (日毎の値) より 広野町・楮葉町・富岡町		浪江町 気温平均値 (日毎の値) 気象庁 / 平均値 (日毎の値) より 大熊町・双葉町・浪江町・南相馬市	
	構造体強度補正值 $28S_{91}$ (N/mm^2)		構造体強度補正值 $28S_{91}$ (N/mm^2)	
	3	6	3	6
早強ポルトランドセメント	2/17～ 7/20	12/5 ～2/18	2/22～ 7/15	12/1 ～2/21
	8/6 ～12/4	7/21～8/5	8/6 ～11/30	7/16～8/5
普通ポルトランドセメント	3/13～ 7/20	11/13～3/12	3/15～ 7/15	11/12～3/14
	8/6 ～11/12	7/21～8/5	8/6 ～11/11	7/16～8/5
中庸熱ポルトランドセメント	4/3 ～10/27	10/28～4/2	4/4 ～10/25	10/26～4/3
フライアッシュセメント B 種	3/21～11/7	11/8 ～3/20	3/26～11/7	11/8 ～3/25
高炉セメント B 種	4/13～ 7/20	10/17～4/12	4/16～ 7/15	10/10～4/15
	8/6 ～10/16	7/21～8/5	8/6 ～10/9	7/16～8/5

【注】 暑中期間における、相双地区のコンクリート打ち込みから28日までの期間の予想平均気温が 25°C 以下の場合は構造体強度補正值 $28S_{91}$ は $3\text{N}/\text{mm}^2$ とする。JASS 5N 仕様は別に定める。
 気象データは気象庁「広野、浪江地区 2010 年から 2019 年」を参照した。
 気象データは気象庁「川内、飯舘、相馬市地区の 1981 年から 2010 年」を参照した。

試験料金一覧表

No.	項目	試験名	単位	単価 (単位:円)
11	試験 練 り	圧縮強度試験一式・供試体6本まで (スランプ・空気量・塩化物含有量試験を含む)	バッチ	20,000
12		圧縮強度試験供試体追加・3本ごと	組	3,000
13		圧縮強度試験・配合1種類追加ごと・供試体6本まで	バッチ	10,000
21		曲げ強度試験一式・供試体3本まで (スランプ・空気量・塩化物含有量試験を含む)	バッチ	35,000
22		曲げ強度試験供試体追加・3本ごと	組	20,000
23		曲げ強度試験・配合1種類追加ごと・供試体3本まで	バッチ	20,000
41	コン ク リ ー ト 圧 縮 強 度 試 験	一式 (供試体3本) 個別試験 31~34+44~47	式	10,000
42		一式 (供試体6本) 個別試験 31~34+2×(44~47)	式	13,000
		3台の運搬車より試料採取の場合 (49~50)		
49		一式 (供試体6本以内) 個別試験 31~34+2×(44~47) を3車で実施する場合	式	33,000
50		個別試験 31~34 は1回で、供試体 (6本以内) だけ3車に分けて採取する場合	式	22,000
43		一式 (供試体3本追加に付き加算) 個別試験 44~47	組	5,000 加算
31		個別試験 現場移動費	式	2,000
32		個別試験 スランプ試験	回	2,000
33		個別試験 空気量試験	回	2,000
34		個別試験 塩化物含有量試験・カンタブ支給	回	1,000
44		個別試験 圧縮強度供試体成型・3本ごと	組	1,000
45		個別試験 圧縮強度供試体キャッピング・3本ごと	組	1,000
46		個別試験 圧縮強度供試体養生・3本ごと	組	1,000
47		個別試験 圧縮強度耐圧試験・3本ごと	回	2,000
51		一式 (供試体3本) 個別試験 31~34+54~57	式	18,000
52		一式 (供試体6本) 個別試験 31~34+2×(54~57)	式	30,000
53		一式 (供試体3本追加に付き加算) 個別試験 54~57	組	13,000 加算
31	コン ク リ ー ト 曲 げ 強 度 試 験	個別試験 現場移動費	式	2,000
32		個別試験 スランプ試験	回	2,000
33		個別試験 空気量試験	回	2,000
34		個別試験 塩化物含有量試験・カンタブ支給	回	1,000
54		個別試験 曲げ強度供試体成型・3本ごと	回	6,000
56		個別試験 曲げ強度供試体養生・3本ごと	回	3,000
57		個別試験 曲げ強度耐圧試験・3本ごと	回	3,000
35		カンタブ代	式	1,000
36	そ の 他	フロー値試験 (スランプ試験とは別途加算)	回	3,000
48		現場養生手数料・圧縮供試体3本ごと	式	3,000
58		現場養生手数料・曲げ供試体3本ごと	式	6,000
71		外部試験機関持込料 (試験料は別途実費を申し受けます)	回	5,000
72		封緘紙埋め込み手数料一式3本ごと	式	1,000
73		試験成績表の再発行 (1枚につき)	枚	200
74		単位水量測定試験 (エアメータ法による・機器持ち込み)	1回	10,000
75		単位水量測定試験 (エアメータ法による・機器貸与)	1回	5,000
76		計量印字記録表	1枚 (1車)	1,000
		帰還困難区域ならびに特定線量下業務手当て	1名	10,000
		時間外等割増料金		
		① 夜間 (17:00~21:59)	時間	2,300
		② 深夜 (22:00~)	時間	2,500
		③ 休日 (当協組が休日と定める日)	1名 (日)	20,000

ふるさとを守り ふるさとをつくる

東日本大震災で多くを失った
双葉地方をはじめとするわたしたちのふるさと
わたしたちはふるさと双葉の地から
ふるさとを守り ふるさとをつくります

相双生コンクリート協同組合

〒979-0603 福島県双葉郡楢葉町井出字木屋ノ下40
電話 (0240) 25-8991 営業専用 (0240) 23-5600
FAX (0240) 25-8992
URL <http://www.sousounamacon.jp>



HPはこちらから

組 合 員 工 場

ふたば復興生コン

〒979-1525 福島県双葉郡浪江町大字高瀬字小高瀬迫17-1
電話 (0240) 23-6222 FAX (0240) 23-6223

双葉日立生コン株式会社

〒979-1462 福島県双葉郡双葉町中田字宮田33
電話 (0240) 33-2161 FAX (0240) 33-2631

双葉住コン株式会社フクスミ工場

〒979-0603 福島県双葉郡楢葉町井出字木屋ノ下40
電話 (0240) 25-4121 FAX (0240) 25-4122

草野建設株式会社生コン工場

〒979-0515 福島県双葉郡楢葉町上小埜字中川原58
電話 (0240) 25-3120 FAX (0240) 25-3822

福島広野レミコン株式会社

〒979-0401 福島県双葉郡広野町大字上北迫字岩沢1-97
電話 (0240) 23-5078 FAX (0240) 27-1321

登 録 販 売 店

日立資材販売株式会社福島営業所

〒979-0404 福島県双葉郡広野町大字折木字東下41
電話 (0240) 23-5671 FAX (0240) 23-5676

住商セメント株式会社いわき営業所

〒970-8026 福島県いわき市平字大町10-4
電話 (0246) 35-7909 FAX (0246) 35-7910

宇部建設資材販売株式会社福島営業所

〒970-8036 福島県いわき市平谷川瀬2丁目13-6
電話 (0246) 22-5971 FAX (0246) 22-5972